

(参考情報) 韓国農林畜産食品部公表情報

農林畜産食品部プレスリリース (2018年10月10日付け)

①慶尚南道昌寧(長尺貯水池)野生の鳥糞便からH5型鳥インフルエンザ(AI)抗原検出

- AI緊急行動指針(SOP)に基づいてブロック防疫措置 -

出典 URL:

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE88JTJGYmJzJTJGWFmcmEIMkY2OCUyRjMxODU3NyUyRmFydGNSVmIldy5kbyUzRmJic0NsU2VxJTNEJT12aXNWaWV3TWluZSUzRGZhbHNIJT12cmdzRW5kZGVtdHI1MOQIMjZwYWdlJTNEMSUyNmJic09wZW5XcmRTZXE1MOQIMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnNyY2hXcmQ1MOQIMjZwYXNzd29yZCUzRCUyNnNyY2hDb2x1bW41MOQIMjZyb3c1MOQxMCUyNg%3D%3D>

(機械翻訳等に基づく仮訳)

- 農林畜産食品部(長官:イゲホ)は10月6日、「2018年AI常時予察検査推進計画」に基づいて、慶尚南道昌寧(チャンニョン)郡長尺貯水池近くの農地で採取した野生の鳥糞便の農林畜産検疫本部の検査結果、H5型AI抗原が検出されたと発表した。
- これにより、農林畜産食品部はAI緊急行動指針(SOP)に基づいて、抗原が検出された地点を中心に、
 - ①半径10kmの地域を「野生鳥獣類予察地域」に設定
 - ②地域内の家禽と繁殖中の鳥の予察・検査、移動制御および消毒
 - ③渡り鳥の飛来地と小河川などの近くの農家のブロック防疫強化
 - ④当該自治体にとって広域噴霧器など防疫車両を総動員して、毎日消毒を行うなど防疫措置を講じた。
※高病原性かどうかなどの最終判定は1~3日かかる予定
- 農食品部は冬の渡り鳥の国内到来が確認された*ことに伴い、10月2日に一部渡り鳥到来警報を発令し、
*京畿道始華湖、漢江河口などの主要な渡り鳥の渡来地10カ所で、渡り鳥約37000羽到来確認(環境省)
- 国内到来する冬の渡り鳥の主要繁殖地であるロシアで例年よりもAIが多く発生しており、危険度が高い状況と判断している。
*ロシアのAI発生状況:(2014年)3件→(2015年)6件→(2016年)8件→(2017年)35件→(2018年)81件
- これにより、農食品部はアヒル・ニワトリなどの家禽農家の野生鳥獣類の侵入防止のために、農家進入路と畜舎の間に生石灰を5cm以上に十分塗布し、
- 畜舎の網目に破損がないかどうかのチェック、畜舎出入り前長靴履き替え、出入り車両の徹底消毒、渡り鳥の飛来地訪問を控えるなど、防疫管理に万全を期すよう要請した。

②慶南昌寧野鳥糞便精密検査の結果、低病原性鳥インフルエンザ（AI）確定

出典 URL：

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QEB8JTJGYmJzJTJGbWFmcmEIMkY2OCUyRjMxODU3NiUyRmFydGNSVmIldy5kbyUzRmJic0NsU2VxJTNEJT12aXNWaWV3TWluZSUzRGZhbHNIJT12cmdzRW5kZGVtdHI1MOQIMjZwYWdlJTNEMSUyNmJic09wZW5XcmRTZXE1MOQIMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnNyY2hXcmQ1MOQIMjZwYXNzd29yZCUzRCUyNnNyY2hDb2x1bW41MOQIMjZyb3c1MOQxMCUyNg%3D%3D>

（機械翻訳等に基づく仮訳）

- 農林畜産食品部（長官：イゲホ）は慶南昌寧長尺貯水池近くの農地で採取した野生の鳥糞便の農林畜産検疫本部における精密検査の結果、10月10日に低病原性AI（H5N2型）で最終確定されたと明らかにした。
- 農食品部は低病原性AI確定に応じて、地域に設定された防疫帯は解除されたが、冬の渡り鳥が到来して天候が寒くなるほど、家禽農家でブロック防疫上の注意を遵守しなければならないと強調し、
- 鶏・鴨などの家禽の免疫力が低下しないように十分な畜舎の暖房、渡り鳥の飛来地訪問を控える、農家進入路と畜舎の間に生石灰塗布（5cm以上）、畜舎ネット整備、出入り車両の消毒など防疫管理に万全を期すよう要請した。